









3コートパール色 ブロック塗装

3 Coat Pearl for panel Repair

No.	工程	作業内容	ポイント		
1	下地処理 	適用下地 自動車新車焼付塗膜、ウルトラスシリーズ EDシーラーPlus 足付け研磨 ブラサフ部 新車焼付塗膜部	DRY P600~800 DRY P600~1000	◆ブラサフの研磨はP600~800ペーパーで丁寧に研磨すること ◆ブラサフ研磨処理の際に素地が露出した場合には金属素地露出部に再度ブラサフを塗装すること	
2	脱脂作業 	溶剤系脱脂剤 ワックスオフライト		◆ワックスオフライトで油分・粉塵をきれいに除去する	
3	調合 	塗料調合 アクロベース 主剤 アクロベース 強化剤 アクロベース エコシナー	重量比 100 5 40~60%	◆塗料使用前は十分に攪拌すること ◆強化剤を入れること	
4	カーベース塗装 	塗装回数 1~4回目 5回目以降	セミウェットコート コントロールコート	3~5回 90~95%隠蔽 ~100%隠蔽	◆コート間セッティングタイムは十分にとること
5	調合 	塗料調合 アクロベース 主剤 アクロベース 強化剤 アクロベース エコシナー	重量比 100 5 60~100%	◆塗料使用前は十分に攪拌すること ◆強化剤を入れること	
6	パールベース塗装 	塗装回数 1~3回目 4回目以降	セミウェットコート コントロールコート	3~4回	◆コート間セッティングタイムは十分にとること
7	セッティング 	23℃×10分以上			
8	クイヤー塗装 	各種クイヤーに準ずる			

スプレーガン設定

口径	エア圧	吐出量	ガン距離	パターン重ね
1.2~1.4mm	0.15~0.25MPa	2~2.5回転	15~20cm	3/5 - 4/5

シナーの選定(アウターパネル1枚程度の場合)

	5℃	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	35℃	40℃
5シナー	■							
10シナー		■						
20シナー			■					
30シナー				■				
40シナー					■			
50シナー						■		

リターダ-は混合するシナーの最大20%分を置き換えて使用する

TECHNICAL INFORMATION



アクロベース

初版:2020/4/1

改訂:

3コートパール色 ボカシ塗装

3 coat Pearl for Spot Repair

No.	工程	作業内容	ポイント
1	下地処理 	適用下地 自動車新車焼付塗膜、ウルトラサフシリーズ EDシーラーPlus 足付け研磨 プラサフ部 DRY P600~800 新車焼付塗膜部 DRY P600~1000	<ul style="list-style-type: none"> ◆ プラサフの研磨はP600~800ペーパーで丁寧に研磨すること ◆ プラサフ研磨処理の際に素地が露出した場合には金属素地露出部に再度プラサフを塗装すること
2	脱脂作業 	溶剤系脱脂剤 ワックスオフライト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ワックスオフライトで油分・粉塵をきれいに除去する
3	カラーベース調合 	塗料調合 重量比 アクロベース 主剤 100 アクロベース 強化剤 5 アクロベース エコシナー 40~60%	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ 強化剤を入れること
4	ボカシ剤塗装 	アクロベースボカシ剤 (1液) 塗装回数 1~2回	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 薄く1~2回、ボカシ部に塗装すること
7	カラーベース塗装 	塗装回数 3~5回 1~4回目 セミウェットコート 90~95%隠蔽 5回目以降 コントロールコート ~100%隠蔽	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コート間セッティングタイムは十分に取ること
5	パールベース調合 	塗料調合 重量比 アクロベース 主剤 100 アクロベース 強化剤 5 アクロベース エコシナー 70~100%	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ 強化剤を入れること
6	パールベース塗装 	塗装回数 3~4回 1~3回目 セミウェットコート 4回目 コントロールコート	<ul style="list-style-type: none"> ◆ コート間セッティングタイムは十分に取ること ◆ 補修部の周囲に極力散らないように塗装すること ◆ 実車のパール感を確認しながら塗装すること ◆ カラーベースのボカシ際より塗り広げること ◆ 必要に応じてボカシ剤を塗装しながらボカシ塗装すること
7	セッティング 	23°C × 10分以上	
8	クリヤー塗装 	各種クリヤーに準ずる	

スプレーガン設定

口径	エア圧	吐出量	ガン距離	パターン重ね
1.2~1.4mm	0.12~0.18MPa	1.5~2回転	15~20cm	3/5 - 4/5

シナーの選定(アウターパネル1枚程度の場合)

	5°C	10°C	15°C	20°C	25°C	30°C	35°C	40°C
5シナー	■							
10シナー	■	■	■					
20シナー			■	■	■			
30シナー					■	■	■	
40シナー							■	■
50シナー								■

リターダーは混合するシナーの最大20%分を置き換えて使用する